

課程	コース課程	科目群	専門科目群		
授業科目	データサイエンス演習 2025年度（令和7年度）	科目コード	1112025		
代表教員	斎藤 順	成績責任者教員	斎藤 順		
担当教員	斎藤 順				
実務家教員担当科目	-	授業科目に関連する担当教員の实務経験	該当しない		
配当年次	3年	必修・選択区分	選択（ビジネスコース必修）		
配当学期	後期	単位数	2単位	授業回数	15
アクティブラーニング	-				
開講キャンパス	新潟キャンパス				

【ディプロマ・ポリシー（卒業認定方針）との関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
食料産業を理解することができる	新たなビジネス創造を指向することができる	諸課題を解決する意欲を有することができる	地域の活性化や社会の発展に寄与することができる	他者と協力して物事に取り組み、成果を導くことができる
○	○			◎

授業概要	本講義では、これからの社会人として重要な素養となる、データサイエンスの実践的な教育を行う。具体的には、食料産業に関連する様々なデータを用いて、実査に分析を行いながら分析スキルの向上を目指す。また、課題を設定して適切にデータを収集、成形を行う方法や経済学、経営学の視点で結果の解釈を行うスキルを養い、ビジネスに活用できる実践力を身につけることを目的としている。
到達目標	課題に合わせてデータ収集の設計・企画を行うことができる 得られたデータを適切に加工・分析し、表現する事ができる 分析結果を適切に解釈し、課題解決に結び付けて考えることができる

回数	授業計画	担当教員
1	データサイエンスと社会科学	斎藤順
2	分析環境の構築と使用方法	斎藤順
3	データの収集方法と保存	斎藤順
4	データの集計と基礎的な統計分析	斎藤順
5	回帰分析の考え方	斎藤順
6	クロスセクション・パネルデータ	斎藤順
7	回帰分析と結果の解釈	斎藤順
8	パネルデータ分析演習	斎藤順
9	機械学習の基礎 決定木分析	斎藤順
10	QCの基礎	斎藤順
11	生産管理と品質管理の技法	斎藤順
12	内部データの分析演習 QC	斎藤順
13	内部データの分析演習 ピボット分析	斎藤順
14	データサイエンスと社会	斎藤順
15	まとめ	斎藤順

評価方法	講義内で行う課題で評価を行う（100%）
教科書（必ず購入する書籍）	なし
参考書等	

事前学習			
事前学習時間 (分)	120分	事前学習内容	内容は適宜指示する
事後学習			
事後学習時間 (分)	120分	事後学習内容	講義内容の振り返りを必ず行うこと。
備考			
担当教員連絡先メールアドレス	jun-saito@nafu.ac.jp		

【ディプロマ・ポリシー (卒業認定方針)】

本学を卒業するために身につけるべき力(知識・理解・技能・姿勢)を定める基本的な方針

知識・理解	食品や農産物に関わる専門知識を有し、それらの生産から加工、販売までを一連のフードチェーンとして捉え、成長産業としての食料産業を理解することができる。
思考・判断	修得した専門知識に基づき、食料産業において、マーケットインの発想をもって、新たなビジネス創造を指向することができる。
関心・意欲	国内外の食料、農業、経済、環境をはじめとする社会の情勢に関心を持ち、諸課題を解決する意欲を有することができる。
態度	食料・農業に関する新たな価値を創出し、地域の活性化や社会の発展に寄与することができる。
技能	サイエンス・テクノロジー・ビジネスの能力を兼ね備え、自らの思考・判断の経緯や結果を論理的に説明でき、他社と協力して物事に取り組み成果を導くことができる。